報告第28号

### 令和6年度債権放棄の報告について

那覇市債権管理条例第9条第1項の規定に基づき、別紙のとおり市の債権(上下水道局のものを除く。)を放棄したので、同条第2項の規定により報告する。

令和7年9月4日提出

那覇市長 知念 覚

### 様式第25号

### 令和6年度 債権放棄報告書【一覧·理由】

那覇市債権管理条例第9条各号の規定に基づき、次の非強制徴収債権を放棄したので報告します。

																	東)	(単位:件及び円)
放棄した理由	~ ~ ~	1号 生活困窮	破。	2号 破産免責等		3号 債務者死亡	LT.	4号 強制執行	—————————————————————————————————————	5号 失踪、所在不明		6号 徴収停止	法	7号 法律上の争い	*	8号 消滅時効		숌탉
頃惟名 (担当課)	4数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
預かり保育料滞納繰越分 (こどもみらい課)															20	116,000	20	116,000
3歳以上児主食費滞繰分(公立) (こどもみらい課)															39	25,100	39	25,100
こども園給食費 (滞納繰越分) (こどもみらい課)			-	6,500											251	513,700	252	520,200
幼稚園給食費実費徴収金 (滞納繰越分) (こどもみらい課)															-	2,500	Τ-	2,500
軽度生活援助事業自己負担金 (ちゃーがんじゅう課)															9	3,600	9	3,600
那覇市介護職員初任者研修返還金 (ちゃーがんじゅう課)											-	20,399					-	20,399
一般被保険者第三者納付金滞納繰越分 ( 国民健康保険課 )	7	1,093,620							2	614,220					16	6,209,440	20	7,917,280
一般被保険者返納金滞納繰越分 (国民健康保険課)					-	16,935,815											-	16,935,815
수計	7	1,093,620		6,500		16,935,815	0	0	-2	614,220		20,399	0	0	333	6,870,340	340	25,540,894

### 様式第26号

### 令和6年度 債権放棄報告書【一覧·金額区分】

(単位:件及び円)

那覇市債権管理条例第9条各号の規定に基づき、次の非強制徴収債権を放棄したので報告します。

放棄した金額		1万円未消	1万	1万円~10万円未満	10万	10万円~100万円未滞	100万	100万円~1000万円未消		1000万円以上		华
債権名 (担当課)	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
預かり保育料滞納繰越分 (こどもみらい課)	20	116,000									20	116,000
3歳以上児主食費滞繰分(公立) (こどもみらい課)	39	25,100									99	25,100
こども園給食費 (滞納繰越分) (こどもみらい課)	252	520,200									252	520,200
幼稚園給食費実費徴収金 (滞納繰越分) (こどもみらい課)	Τ-	2,500									1	2,500
軽度生活援助事業自己負担金 (ちゃーがんじゅう課)	9	3,600									9	3,600
那覇市介護職員初任者研修返還金 (ちゃーがんじゅう課)			1	20,399							-	20,399
一般被保険者第三者納付金滞納繰越分 (国民健康保険課)			6	323,290	10	6,364,060	_	1,229,930			20	7,917,280
一般被保険者返納金滞納繰越分 (国民健康保険課)									1	16,935,815	Τ-	16,935,815
合計	318	667,400	10	343,689	10	6,364,060	-	1,229,930	1	16,935,815	340	25,540,894

## 令和6年度 債権放棄報告書【1件あたり100万円以上】

那覇市債権管理条例第9条各号の規定に基づき、次の非強制徴収債権を放棄したので報告します。

債権名	一般被保険者第三者納付金(滞納繰越分)	法人・個人の区分	個人
債権発生日 (西暦)	2012年12月13日	債権放棄した日 (西暦)	2025年3月31日
債権の概要	交通事故等、加害者(第三者)の不法行為によって 加害者に対して損害賠償請求を行うこととなってお	生じた保険給付にて 3リ、本件は傷害事件	の不法行為によって生じた保険給付について、保険者(那覇市)が立て替えた医療費等を 行うこととなっており、本件は傷害事件による第三者納付金である。
放棄に至った 経緯	当 なくな れるた	e告書を送付しながら Fったが反応がなかっ	加害者と電話連絡のほか文書にて督促状・催告書を送付しながら分割納付の相談を受けていた。次第に連絡が取れり、繰り返し電話や文書で催告し、臨戸を行ったが反応がなかった。時効期間満了と徴収の見込みがないと認めらめ。
担当部課名		国民健康保険課	

		1,229,930円
<u></u>	1号	生活困窮
2号	пІг	破産免責等
33	пІр	債務者死亡(限定承認、相続放棄、相続人不存在)
4 등		強制執行後無資力
5 号		失踪、所在不明
6 9	Ι.	徴収停止後期間経過
7 등	Ι.	勝訴の見込みがないと認められるときその他放棄すべき理由
8 沿	Ι. Ι	消滅時効に係る時効期間が満了

# 令和6年度 債権放棄報告書【1件あたり100万円以上】

那覇市債権管理条例第9条各号の規定に基づき、次の非強制徴収債権を放棄したので報告します。

(西暦) (四暦) (四路)			<b>₹</b> ⊒
7.2 除压咳燃悶	2015年5月27日	債権放棄した日 (西暦)	2025年3月31日
A	保険医療機関等の不当または不正請求によって生じ 求等にかかる返還請求を行うこととなっており、本	: た保険給付について:件は医療機関による	請求によって生じた保険給付について、保険者(那覇市)が医療機関等に対して不正請 となっており、本件は医療機関による不正請求事件に係る返納金である。
債務者に対し 放棄に至った を支払うよう 経緯 ての法定相続	債務者に対し支払いを求めたが、これに応じないため診察を支払うよう判決があった。その後、文書にて督促・催ぎての法定相続人が相続放棄し、債務者の財産がないため。	:め診療報酬返還等請:・催告を継続して行たか。	これに応じないため診療報酬返還等請求に係る提訴を行い、債務者は本市へ本件返納金後、文書にて督促・催告を継続して行ったが、令和5年12月に債務者死亡となった。全務者の財産がないため。
担当部課名		国民健康保険課	